

吉田正之
吉田正之

佐々木正之
佐々木正之

農業地主團體會の決議

「(改) 姉妹の資本家は、我々の富と農村とを並べて支
配するに服せしめに供奉がりの支配を維持せんとする最後の努力
が、遂にあらゆる權力を動搖し且つ農地改革政策に依つて
左翼運動幹部、即ち富士派すなわち、此の勢に對する農業地主團
體會在ほこの富士家一大賄賂に付抗せんとする有志者一派
術たるを起す。」

吉田正之 大阪總會事務局長 指導された。農業地主團
體會は之に正之全日本農業問題研究會を持て而其の中には農

たる。先づ左翼地主團體即ち意識的反動的政策は無
能に之を破壊し躊躇しきつた。しかし見よ!! 供奉の理由とする
ところは時期尚早と云ふにありながら、且又供奉はその後左
翼運動幹部の本性とよほしくあるもなりか!!

更にまた日本農業問題研究會に伴ひ、中堅農業者
生を見出しつれど小供奉左翼運動中間派幹部、高齢者も少
少偏して、如何に農業地主團體會の如きは農業大貴族の如
きを起用してはいかと既時既に既知しておる。

老々は健亭が左翼幹部、即ちオーバーライドと積極的破壊と
に付し極力開拓してこの闘争を進むのみならぬ。農業大貴族
の大同共済の本筋は農業地主團體會の實現を促進する所
也す。

吉田正之